

市町村名	東村		
TEL	0980-43-2202	FAX	0980-43-3050

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

--	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	① 予算の増額 2. 条例等関係法令の整備 3. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた 4. その他
具体的に取組んだ内容	【平成20年度】 【平成21年度】 ・自殺対策事業において講演会の開催 【平成22年度】 ・自殺対策事業において講演会の開催 【平成23年度】
対象者	住民、役場職員
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	【連携、協力機関・団体】 ・保健所 ・相談支援事業所 ・村婦人会 【連携、協力した内容】 ・講師調整 ・講師依頼 ・参加者の呼びかけ 【その他】
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと (自由に記載してください)	

市町村名	名護市		
TEL	0980-53-1212(内線111)	FAX	0980-54-3813

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面(○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <p>【平成21年度】</p> <p>【平成22年度】</p> <p>○こころの健康相談(対面型相談支援事業)</p> <p>月1回 自殺の社会的要因に対する生活相談、特にこころの健康に対する相談、自殺の健康要因に対する相談に応じられる専門職(臨床心理士)を配置し、市民のこころの健康作りに寄与する。</p> <p>○パンフレットの作成及び配布(普及啓発事業)</p> <p>市の広報誌の配布と合わせ、ちらしを作成し世帯へ配布。ちらしの内容は、こころの健康についての情報提供、相談窓口等の紹介を掲載。</p> <p>【平成23年度】</p> <p>○こころの健康相談(対面型相談支援事業)</p> <p>月1回 自殺の社会的要因に対する生活相談、特にこころの健康に対する相談、自殺の健康要因に対する相談に応じられる専門職(臨床心理士)を配置し、市民のこころの健康作りに寄与する。</p> <p>○パンフレットの作成及び配布(普及啓発事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防キャンペーンにおけるパネル展 ・成人式や福祉まつりにてパンフレット・グッズの配布 ・労働衛生推進大会にパンフレット配布
対象者	<p>名護市民に各関係機関のこころの健康相談の窓口について広報。</p> <p>また、こころの悩み、こころの健康について悩んでいる方で自身で相談を希望する方及び、関係機関からの紹介者。</p>
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所 ・地域包括支援センター ・相談支援事業所 ・民生委員 ・母子保健係 ・生活保護係 <p>【連携、協力した内容】</p> <p>こころの健康相談については、関係機関からの紹介者をつなげていった。</p> <p>普及啓発事業では、保健所と共催のもと、パンフレット配布及びパネル展示を行った。</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	<p>うつなどの気分障害の方、気分障害の疑われる方など自殺予防と関連する相談は年々、増加傾向にあり、適切な専門機関に引き継ぐなど対応しているが、医療につながるのに時間を要すなど専門的・継続的対応の必要性も感じている。今後も、こころの健康・自殺予防等について気軽に相談できる窓口の周知が必要である</p>

市町村名	宜野座村		
TEL	098-968-3253	FAX	098-968-5504

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5				
---	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <p>3町村(金武・恩納・宜野座)合同自殺対策(うつ病、多重債務、アルコール等)講演会 自殺対策啓発パンフレットの全世帯配布(うつ病、自殺予防、各相談機関一覧表)</p> <p>【平成21年度】</p> <p>↓</p> <p>【平成22年度】</p> <p>【平成23年度】</p>
対象者	住民、民生・児童委員
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p>近隣町村、地域活動支援センターなごみ、地域生活支援センターあいあい</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <p>各区事務所職員、各団体長を中心に各世帯へ講演会等のチラシの配布</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	<p>住民向けに講演を行って行くのも良いが、住民を支える方々(役場職員、民生・児童委員各団体長)にも行っていき、住民が困ったときにすぐに対応できる環境づくりを目指したい。</p> <p>年に何回か学習会を行っていけたら、知識の定着につながると思う。</p>

市町村名	金武町		
TEL	098-968-5932	FAX	098-968-5935

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2	5			
---	---	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>3. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 近隣の市町村と協同して心の健康づくりに関する講習会、自殺予防対策に関する講習会等を実施</p> <p>↓</p> <p>【平成21年度】 自殺予防対策に関する司法書士、臨床心理士による個別相談会の実施</p> <p>↓</p> <p>【平成22年度】</p> <p>↓</p> <p>【平成23年度】</p>
対象者	一般町民、多重債務者及び個別相談の必要な者、民生委員etc
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 老人会、社会福祉協議会、商工会 恩納村、宜野座村</p> <p>【連携、協力した内容】 住民対象の学習会・講演会の共同実施 お互いの住民の受け入れ 広報活動の協力 民生員のゲートキーパー養成</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	小規模町村であり、関心があっても住民参加が難しい状況にある中で、近隣町村と共同事業として開催することで結果として多くの町民が参加出来、心の健康や時差著茅対策に関し住民の意識高揚が図れたと考える。

市町村名	うるま市		
TEL	098-973-3209	FAX	098-974-4040

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

--	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>①. 予算の増額</p> <p>②. 条例等関係法令の整備</p> <p>③. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>④. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <p>【平成21年度】</p> <p>【平成22年度】 臨床心理士によるこころの健康相談を月1回(半日)開催。広報で啓発(自殺対策の一貫として開設)</p> <p>【平成23年度】 臨床心理士によるこころの健康相談を月1回(半日)開催。広報で啓発。相談者の増加</p>
対象者	市民でストレスをかかえている方で希望者
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 障がい福祉課、市民生活課(消費者相談)</p> <p>【連携、協力した内容】 障がい福祉課、うつ予防の講演会開催、市民生活課、消費者相談の中でストレスを抱えていて相談を希望する方を紹介。</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	関連する課(障害福祉課、市民生活課)の情報交換の場の設定

市町村名	沖縄市		
TEL	939-1212(内線2241)	FAX	934-3830

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2	4	5		
---	---	---	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 こころの健康づくり講演会</p> <p>【平成21年度】</p> <p>【平成22年度】</p> <p>【平成23年度】</p> <p>・市広報紙に休養についてのコラム掲載 ・睡眠・休養についてのテーマでラジオ放送</p>
対象者	市民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p>NPO法人 サイモントンジャパン: 講師協力 FMコザ: 別事業の応援番組を3ヶ月間放送。(1回/週×3ヶ月の契約)</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	<p>働き盛りの世代では、仕事の都合で睡眠・休養が思うようにとれないことが多い。多少寝なくても大丈夫だろうという意識が根強くあるため、しっかり休養を取る事が心や体の健康づくりにつながる事を啓発していく必要がある。</p> <p>また、ストレスとうまく付き合う方法や健康を損ねず上手に解消する方法等も積極的に伝えていく事が大事である。</p>

市町村名	嘉手納町		
TEL	098-956-1111(165)	FAX	098-956-8094

1. 取組の分野名 休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号 5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面(○印複数)	1. 予算の増額 2. 条例等関係法令の整備 ③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた 4. その他
具体的に取り組んだ内容	【平成20年度】 【平成21年度】 【平成22年度】 こころの健康相談、こころの健康講演会、こころの健康講座、 こころの健康展の実施 【平成23年度】 <div style="text-align: center;">↓</div>
対象者	住 民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	【連携、協力機関・団体】 精神科医、臨床心理士等の専門職 自治会長や民生員、社会福祉協議会職員等 【連携、協力した内容】 臨床心理士による相談 精神科医による講演会 精神科医等による講座(ゲートキーパー養成) 【その他】
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	相談者や講演会参加者数が少ないため、より一層の広報が必要。 より住民に近い支援者をつくるため、ゲートキーパー養成に力を入れる必要がある。

市町村名	北谷町		
TEL	936-4336	FAX	936-4440

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5				
---	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>① 予算の増額</p> <p>② 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>④ その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、精神保健福祉士によるストレス相談の実施(予約制) ・健康だよりに「こころの相談窓口」の掲載 <p>【平成21年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、臨床心理士によるストレス相談を設置(予約制) ・ホームページでの、こころの相談窓口の周知 ・健康だよりに「こころの相談窓口」の掲載 <p>【平成22年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、臨床心理士によるストレス相談を設置(予約制) ・ホームページでの、こころの相談窓口の周知 ・健康だよりに「こころの相談窓口」の掲載 <p>【平成23年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回、臨床心理士によるストレス相談継続(予約制) ・全世帯にパンフレット「早く気づいてこころの病気」を配布。 ・健康・福祉まつりでこころのコーナーを設けて、普及活動を行った。 ・ゲートキーパー養成講座を開催
対象者	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉課 ・民生児童委員、食生活改善推進員、母子保健推進員、障害者生活支援センター たんぽぽ ・自治会 <p>【連携、協力した内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットの全戸配布の協力をしてもらった。 ・各種団体に、ゲートキーパー養成講座の受講希望生を募ってもらった。 <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会など職域との連携が不十分であった。

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2	5			
---	---	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や職員を対象に、メンタルヘルスの講演会、研修会の実施。 ・こころの健康に関する相談(電話・来所・家庭訪問)。 ・健康展において、ストレスやうつ、自殺予防に関するパネルの展示。 <p>↓ ↓</p> <p>【平成21年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康展においてストレスに関するカウンセリングの実施。 <p>↓ ↓</p> <p>【平成23年度】</p>
対象者	市民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p>宜野湾市役所 人事課 宜野湾市役所 障がい福祉課</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <p>健康展</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	

市町村名	浦添市		
TEL	098-875-2100	FAX	098-875-1579

1. 取組の分野名 休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5				
---	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面(○印複数)	①. 予算の増額 ③. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた ④. その他	2. 条例等関係法令の整備
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 【平成21年度】 【平成22年度】 沖縄県自殺対策緊急強化事業補助金による、普及啓発事業としてうつ病講演会開催、周知用リーフレット作成し全戸配布、周知用懸垂幕・ポスターを作成し掲示等の実施。</p> <p>【平成23年度】 沖縄県自殺対策緊急強化事業補助金による、普及啓発事業や対面型相談支援事業を取り組む。うつ病講演会の実施、パネル展、周知用のぼりの作成と配布等の実施。</p>	
対象者	市民	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 中央保健所</p> <p>【連携、協力した内容】 精神保健講演会、ゲートキーパー研修会、自殺予防パネル展を連携して実施。そのことにより、相談者の増加や自治会でのうつ病予防の講演会依頼があった。</p> <p>【その他】</p>	
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自	<p>自殺対策緊急強化事業を保健所と連携して実施し、市民への普及啓発活動、対面型相談事業を取り組んでいるが、健康推進課だけでなく庁内の相談機関の職員及び民生委員等にゲートキーパーとして人材養成事業の充実が重要であると感じた。今後、人材養成事業を図っていきたい。</p>	

市町村名	南大東村		
TEL	09802-2-2116	FAX	09802-2-2813

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>① 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>3. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】</p> <p>【平成21年度】 自殺予防対策事業の実施開始。精神科の医師の講演会や保健所保健師の実態報告等。</p> <p>【平成22年度】 自殺予防対策事業の実施開始。精神科の医師の講演会や保健所保健師の実態報告等。 ライフサポート大東の発足により、自殺予防対策勉強会</p> <p>【平成23年度】 自殺予防対策事業の実施開始。精神科の医師の講演会や保健所保健師の実態報告等。 ライフサポート大東の発足により、自殺予防対策勉強会</p>
対象者	全住民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p>村役場、南大東診療所・村社会福祉協議会・教育委員会・各字区長・民生委員 南大東駐在所</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <p>ライフサポート大東の発足により、会議及び自殺予防対策勉強会</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと (自由に記載してください)	住民一人一人が、諸問題に解決に取り組み、安心、安全、いきいきとした生活を送れるようお互いでサポートしていく。また、近くの方々の心の病に気付きや、見守りを行う必要がある

市町村名	北大東村		
TEL	009802-3-4567	FAX	09802-3-4103

1. 取組の分野名 休養こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号 2 3 5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面(○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 精神巡回相談の開催</p> <p>【平成21年度】 精神巡回相談の開催</p> <p>【平成22年度】 精神巡回相談の開催 こころの健康講話の開催</p> <p>【平成23年度】 こころの電話相談(県精神福祉センター開催) 認知症サポーター養成講座</p>
対象者	全村民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 中央保健所・北大東村役場・県高齢者福祉介護課・空港・JA・各個人商店・小中学校 診療所・社会福祉協議会</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォロー対象者の情報共有 ・診療情報の共有 ・講師紹介、派遣の協力 ・相談日についてポスター設置 ・相談日についてお知らせにて周知 <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと	<p>・現在、フォロー対象者の疾患として把握しているものは気分障害とアルコール依存、統合失調症の方で今後、悪化防止の為の取り組み(巡回精神相談)が必要。</p> <p>又、新たな患者の発生防止として電話相談等のサービスも注意し、周知してゆきたい。</p> <p>・認知症については住民の方より患者への対応方法について問い合わせあり、開催となった。</p> <p>・今年度は精神巡回相談、アルコール依存についての講演会を開催予定。</p> <p>・診療所の先生主催のブリーフインターベーションをスタッフ間で勉強会開く予定。</p> <p>・今年度、北大東村がんじゅう計画が目標達成出来たか、アンケートや検診結果を基に集計し協議会にて公表、新たな目標値を設定する予定。</p>

市町村名	西原町		
TEL	945-4791	FAX	944-6551

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

--	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 自殺対策(普及・啓発)、パネル展や講習会の実施</p> <p>【平成21年度】</p> <p>【平成22年度】</p> <p>【平成23年度】 ゲートキーパー養成講座＋普及啓発事業。うつ病予防講演会</p>
対象者	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 民生委員、児童委員、地域包括支援センター</p> <p>【連携、協力した内容】 こころの病気等に関わる情報共</p> <p>【その他】</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	

市町村名	豊見城市		
TEL	(098)850-0162	FAX	(098)850-1701

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2	4			
---	---	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	①. 予算の増額 ③. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた ④. その他	2. 条例等関係法令の整備
具体的に取組んだ内容	【平成20年度】 精神保健福祉普及週間及び月間時に、精神保健に関するパネル展を実施	
	【平成21年度】	
	【平成22年度】 市合同相談会(法律問題等)に、メンタル相談も同時に実施。	
	【平成23年度】 ・市合同相談会(法律問題等)に、メンタル相談も同時に実施。 ・ゲートキーパー養成講座を実施。市役所ないでうつに関する講演会の実施。	
対象者	一般市民及び市役所職員	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	【連携、協力機関・団体】 精神保健福祉センター、精神保健福祉士協会、断酒会、社会福祉協議会、市役所等。 【連携、協力した内容】 精神保健センター所長をうつ講演会やゲートキーパー養成講座の講師に依頼。ゲートキーパー養成講座を社会福祉協議会に委託し、開催。対象者や会場を社会福祉協議会や市役所に依頼。パネル展等への資料の提供を断酒会等へ依頼。 【その他】 平成23年度うつ病や自殺対策事業は県の補助事業を活用。	
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	各種団体や機関と密な連携と協力体制をつくること。また、偏見をなくし、予防や早期治療へつなげられるよう、市民への啓もう普及の強化。	

市町村名	糸満市		
TEL	840-8126	FAX	840-8154

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2

3

5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	1. 予算の増額 2. 条例等関係法令の整備 ③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた 4. その他
具体的に取り組んだ内容	【平成20年度】～ ・特定保健指導での休養・こころの健康づくりの推進 【平成21年度】～ ・自殺対策緊急強化事業の導入 【平成22年度】～ ・市内小学校で「命の授業」の開催
対象者	市民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	【連携、協力機関・団体】 ・司法書士会、市内精神科医院 ・総合精神保健福祉センター ・自治会 ・市内小学校 【連携、協力した内容】 ・毎月1回多重債務、こころの健康相談の実施 ・ゲートキパー養成講座の開催 ・市民向けこころの健康講演会の開催 ・小学校5年生を対象に「命の大切さ」に関する体験型講演会の開催 【その他】
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	・休養、こころの健康づくりは成果が評価しにくい事業であるが、相談窓口を統一して定期的に相談できる場があることを市民に継続して周知していく必要が大切だと思う。

市町村名	南城市		
TEL	098-946-8961	FAX	098-946-8894

1. 取組の分野名 休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5				
---	--	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	① 予算の増額 ③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた ④ その他	2. 条例等関係法令の整備
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 うつ病などの精神疾患や多重債務による自殺を予防するためにパネル展示や相談窓口の展示を行った。また、相談窓口のチラシ配布。</p> <p>↓</p> <p>【平成21年度】</p> <p>↓</p> <p>【平成22年度】 社会福祉課予算で地域活動支援センター「野の花」へ自殺予防相談員の配置 市広報紙への掲載、また、相談窓口のチラシ配布</p> <p>↓</p> <p>【平成23年度】</p>	
対象者	住民	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p style="text-align: center;">市役所内の連携強化(社会福祉課、生活環境課、健康課) 何条土地域活動支援センター「野の花」</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <p>各課の自殺予防に関する内容をまとめて、パネル展示やDVD放映など、精神保健福祉予防週間・自殺予防キャンペーンとして開催した。</p> <p>【その他】</p>	
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	必要時に相談できる場所(窓口)がわかるような啓発活動が重要だと思います。	

市町村名	与那原町		
TEL	945-6633	FAX	946-4597

1. 取組の分野名 休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

1	2			
---	---	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面	<p>1. 予算の増額</p> <p>2. 条例等関係法令の整備</p> <p>3. 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた</p> <p>4. その他</p>
具体的に取組	<p>【平成21年度】</p> <p>職員研修 「多重債務対策と行政の役割」講演会の実施 役場全職員を対象に、多重債務、町民対応について学び、窓口での支援充実を図る。</p> <p>【平成22年度】</p> <p>「来庁者用相談室」へパーテーションを設置。 相談者のプライバシー保護のため相談室を整備を行う。相談業務体制の充実を図る。</p> <p>【平成23年度】</p> <p>自殺防止対策講演会「命の尊さ・大切さ」の開催 講師：わたりとしお氏（心理カウンセラー、健康教育学者） 対象：主に町民 会場：町社会福祉センター 参加者：約100名 講師自らの経験談（うつ病、自殺未遂、闘病）から、命の大切さについてご講演頂き、闘病者自身、その家族関わり、地域の支援について学んだ。</p>
対象者	町民
取組に協力し	<p>【連携、協力機関・団体】</p> <p>【連携、協力した内容】</p> <p>【その他】</p> <p>自殺防止対策事業として実施（補助事業）</p>
取組を進める	<p>平成23年度の講演会において参加者アンケートを実施した際に、「患者の心理状況、家族の関わり方について大変参考になった」との声が多くあり、更に当事者の悩み等についても多くの意見があった。</p> <p>今後はこころの健康づくりについての正しい知識の普及啓発事業と同時に、悩みを抱えた方、その家族への個別支援も重点的に取組みたい。</p>

市町村名	南風原町		
TEL	098-889-7381	FAX	098-889-7657

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

2	5			
---	---	--	--	--

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	① 予算の増額 ③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた ④ その他	2. 条例等関係法令の整備
具体的に取組んだ内容	【平成20年度】 【平成21年度】 【平成22年度】 【平成23年度】 広報誌への掲載や、全世帯に自殺予防に関するチラシを配布した。	
対象者	住民全世帯	
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	【連携、協力機関・団体】 自治会 【連携、協力した内容】 チラシや広報誌を自治会に依頼し、全世帯へ配布した。 【その他】	
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと (自由に記載してください)	住民が心の病気について、正しい知識を持つことで本人や家族の不安は軽減されること、また早い時期での対応が可能になると思われる。	

市町村名	宮古島市		
TEL	0980-73-1978	FAX	0980-73-1984

1. 取組の分野名

休養・こころの健康づくり

2. 「健康おきなわ21」の関連指標番号

5

3. 取組の具体的な内容等について

充実させた面 (○印複数可)	1. 予算の増額 2. 条例等関係法令の整備 ③ 取組内容の見直しや連携強化などにより、取組の質を向上させた 4. その他
具体的に取組んだ内容	<p>【平成20年度】 *各障害者支援機関へ飲酒についての事業の告知やチラシ等の配布を実施 【平成21年度】</p> <p>【平成22年度】 ・教職員向けSST研修会の開催(3回) ・市職員に向けた、SST研修会の開催</p> <p>【平成23年度】 ①学校教育現場におけるSST実践研修会・教職員対象としたSST講演会(12回) ②精神科病院、障害者施設、地域活動支援センター等と協働し、SST研修会。(7回) ③対面型相談支援事業(6回) ④一般住民を対象とした自殺予防対策講演会(1回)</p>
対象者	市民
取組に協力した組織や団体の有無、具体的な内容、経費負担等について	<p>【連携、協力機関・団体】 ・相談支援事業所 ・宮古福祉保健所 ・小学校教職員、児童、県スクールソーシャルワーカー ・精神科職員、障害者施設、地域活動支援センター等スタッフ ・精神科従事歴のある看護師</p> <p>【連携、協力した内容】 ・当課主催の講演会・研修会または上記関係機関の主催する研修会・講演会にてチラシ等配布 ・研修内容を教職員、県スクールソーシャルワーカー等と共に、研修内容を検討し、事業に反映させた。 ・島外から講師を招聘。その機会を利用し、精神科病院、地域活動支援センター、</p> <p>【その他】 ・予算については、沖縄県自殺対策強化事業より支出。</p>
取組を進めるに当たり重要だと感じたこと(自由に記載してください)	<p>○当市では、こころの健康づくりは、幼少時より培っていくことが重要と考えており、小学校低学年時より、ソーシャルスキルトレーニングを導入している。</p> <p>○対人関係において必要なスキル習得をめざす社会生活技能訓練(SST)を学校教育現場で取り入れることで、不適応の発生予防や不適応予備軍にある子ども達への早期介入に</p>